

修士課程科目(R02)		授業形態	講義・実習	先端 <sup>ハ</sup> イテ：選択必修2単位 高度 <sup>デ</sup> ィアル：自由2単位 グローバル医学：選択必修2単位
科目名	脳科学		ナンバリング コード	先端 <sup>ハ</sup> イテ：GMDMFB9001 高度 <sup>デ</sup> ィアル：GMDMAM9002 グローバル医学：GMDMG9001
テーマ	脳の構造と働きを学ぶ			
開講時期	1, 2年前期火曜日5時限目(午後4時20分～午後5時50分)			
授業場所	統合分子生理学セミナー室(基礎医学系研究棟6階): 桑木, 柏谷, 楠本, 山下担当日 神経筋生理学セミナー室(基礎医学系研究棟6階): 田川, 徐, 蓑部担当日 形態科学セミナー室(基礎医学系研究棟3階): 柴田担当日 歯科応用薬理学セミナー室(歯学系研究棟8階): 佐藤担当日 生化学・分子生物学セミナー室(基礎医学系研究棟4階): 奥野担当日			
担当教員	桑木 共之			
G I O	1	ヒトの神経系における情報伝達の機序を学ぶ。		
	2	ヒトの神経系を構成する構造とそれぞれの役割とを学ぶ。		
S B O	1	活動電位の発生機構と伝導とを説明できる。		
	2	神経伝達物質と受容体の働きを説明できる。		
	3	中枢神経系の主な構成と主要な働きとを説明できる。		
	4	脳の高次機能を説明できる。		
授 業 内 容 ( 9 0 分 × 1 5 回 )				担 当 者
1	神経細胞と膠細胞	田川 義晃	4/28	
2	イオンチャンネルと興奮性細胞	蓑部 悦子	5/12	
3	神経細胞におけるシナプス伝達と受容体	佐藤 友昭	5/19	
4	頭蓋腔・脊柱管・髄膜・血管・脳室系	柴田 昌宏	5/26	
5	脳の構造と伝導路	柴田 昌宏	6/2	
6	脳神経系の形成	田川 義晃	6/9	
7	神経系の標本観察(実習)	柴田 昌宏	6/16	
8	運動系	徐 建軍	6/23	
9	一般感覚(痛覚)	山下 哲	6/30	
10	特殊感覚(五感)	柏谷 英樹	7/7	
11	自律神経系	桑木 共之	7/14	
12	高次機能-1: シナプス可塑性と記憶	奥野 浩行	7/21	
13	高次機能-2: 抗認知症薬と記憶・認知	佐藤 友昭	7/28	
14	高次機能-3: 食欲	楠本 郁恵	8/4	
15	評価試験(受講者によるプレゼン)	桑木 共之	8/11	
教科書・参考書	教科書: 指定しない 参考書: カールソン神経科学テキスト: 脳と行動、スタンフォード神経生物学			
評価基準および方法	出席状況やレポート、評価試験(80%)などによって総合的に判定する。			
アクティブ・ラーニング	方法: ④プレゼンテーションと②ディベート 回数: 15回中2回			
時間外対応	オフィスアワー	火曜日午後6時から午後6時半まで		
	メール・HP	kuwaki@m3.kufm.kagoshima-u.ac.jp		
	授業後			
その他				